

えべつ未来づくりビジョン (第7次江別市総合計画) 策定までの流れ

江別市企画政策部政策推進課
(総合計画・総合戦略担当)

総合計画とは

- 地方自治体が、総合的・計画的に行政運営を行っていくための将来の指針となる計画です。
- 江別市では、平成21年に「江別市自治基本条例」を制定し、総合計画を策定することについて規定しました。

※平成23年の地方自治法の一部改正により、それまでの、議会の議決を経て、基本構想を定めて行政運営に当たる旨の規定が削られたため、策定義務はない。



- 平成25年には、「江別市総合計画の策定等を議会の議決事件として定める条例」を制定し、総合計画の基本的な構想部分につき、議会の議決を経ることについて規定しました。

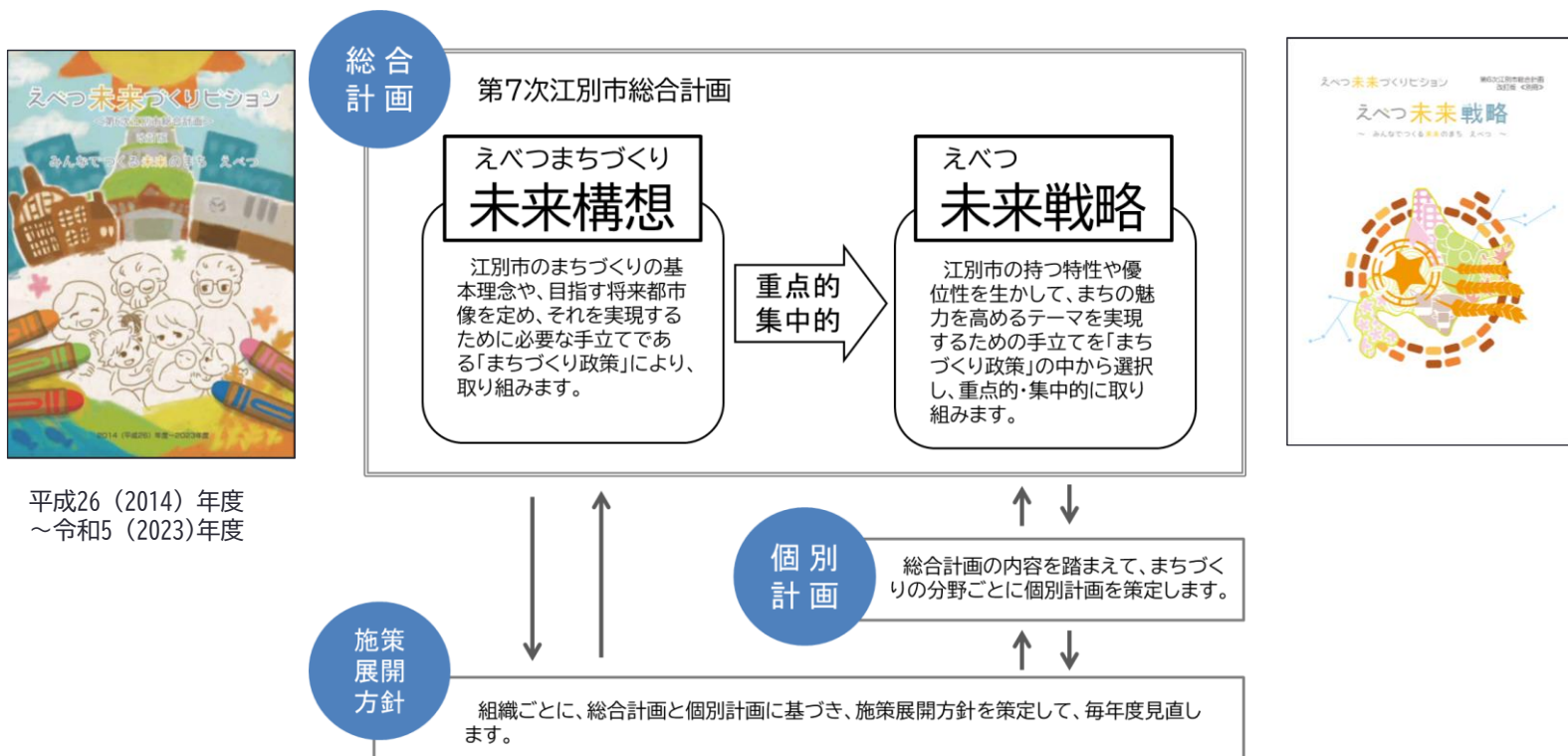
江別市の総合計画は ①

- 江別市は、昭和36年度にスタートした第1次の計画となる「江別市総合建設計画」を策定してから、これまで6次にわたる総合計画を策定してきました。

番号	計画名	計画期間	備考
1	江別市総合建設計画	昭和36年度～昭和45年度	第1次計画
2	第2期江別市総合建設計画	昭和46年度～昭和55年度	第2次計画
3	江別市総合計画	昭和53年度～昭和62年度	第3次計画（3年前倒し）
4	江別市新総合計画	昭和60年度～平成16年度	第4次計画（3年前倒し）
5	第5次江別市総合計画	平成16年度～平成25年度	第5次計画（1年前倒し）
6	第6次江別市総合計画	平成26年度～令和5年度	第6次計画

江別市の総合計画は ②

- 現在の江別市の総合計画は、「第6次江別市総合計画」であり、まちづくりの基本理念や、目指す将来都市像を定めた「えべつまちづくり未来構想」と、構想の中から重点的・集中的に取り組むテーマを掲げた「えべつ未来戦略」の2本柱で構成しています。

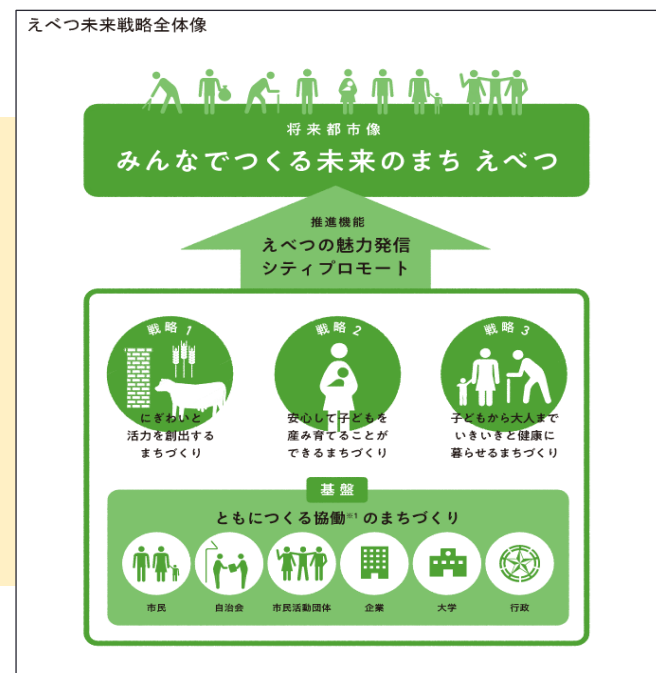
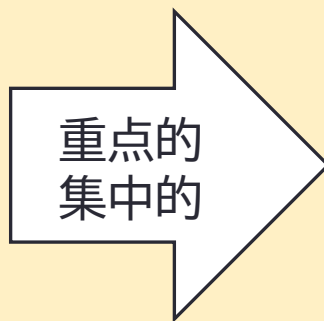


江別市の総合計画は ③

- 「えべつまちづくり未来構想」では、九つの「まちづくり政策」を掲げ、その中から重点的・集中的に取り組む三つの戦略を掲げた「えべつ未来戦略」から成ります。



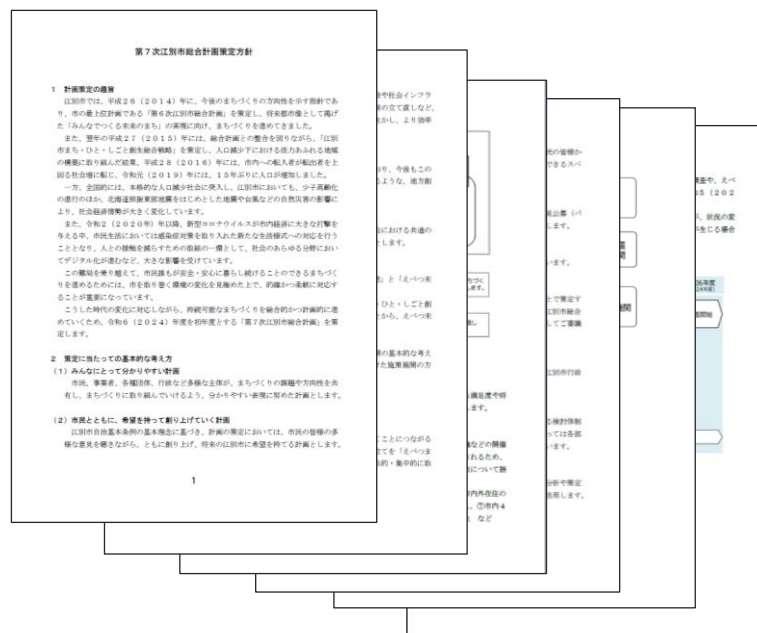
【えべつまちづくり未来構想】



【えべつ未来戦略】

第7次江別市総合計画の策定経過 ① (策定方針)

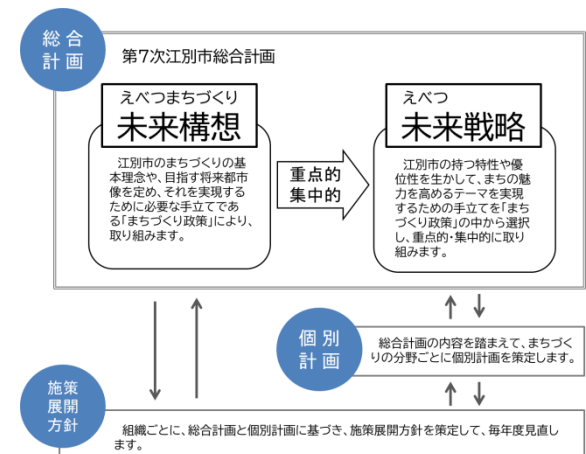
- ① 現行の「第6次江別市総合計画」が令和5年度をもって終了することから、令和3年度から3か年をかけて、次期の「第7次江別市総合計画」を策定することとなりました。
- ② はじめに、「第7次江別市総合計画策定方針」を作成し、
 - ① 基本的な考え方
 - ② 構成と期間
 - ③ 策定手法・体制
 - ④ 策定スケジュールを示しました。



第7次江別市総合計画の策定経過 ② (基本的な考え方)

- 「第7次江別市総合計画策定方針」では、
 - ① みんなにとって分かりやすい計画
 - ② 市民とともに、希望を持って創り上げていく計画
 - ③ 江別市の特性を生かし、持続可能なまちづくりを実現する計画
 - ④ まちづくりと地方創生を一体的に進める計画
 - ⑤ SDGs (持続可能な開発目標) の視点を持った計画を基本的な考え方に掲げて、策定作業を進めることとしました。

- 「第7次江別市総合計画」は、現行の総合計画と同様の構成とし、期間は、「えべつまちづくり未来構想」を概ね10年間、「えべつ未来戦略」を概ね5年間とします。



第7次江別市総合計画の策定経過 ③ (自治基本条例)

- 江別市の総合計画は、「江別市自治基本条例」において、策定するものとされています。(同条例第13条第1項)
- また、多くの市民意見を反映させるために、市民参加を積極的に進めるものとされています。(同条例第13条第2項)

○江別市自治基本条例（平成21年条例第22号）（抄）

（総合計画）

第13条 市は、総合的かつ計画的な行政運営を図るため、総合計画を策定するものとする。

2 市は、総合計画を策定するに当たっては、多くの市民意見を反映させるため、必要な情報提供に努めるとともに、市民参加を積極的に進めるものとする。

3 市は、総合計画の達成目標を明らかにするとともに、その内容及び進行状況に関する情報を市民に分かりやすく提供するものとする。

4 市は、総合計画が社会の変化に対応できるよう検討を加え、必要に応じて見直しを行うものとする。

第7次江別市総合計画の策定経過 ④ (令和3年度の取組)

- 「第7次江別市総合計画策定方針」では、策定手法と体制を掲げていますが、令和3年度は、主に、市民参加の取組をはじめ、第7次江別市総合計画の骨子を創り上げるための土台づくりに取り組みました。

番号	年月	内容
1	令和3年 9月	第7次江別市総合計画策定方針の作成
2	令和3年10月	江別市まちづくり市民アンケート調査の実施
3	令和4年 1月～	えべつの未来づくりミーティングの開始
4	令和4年 2月	職員アンケート調査の実施
5	令和4年 3月	江別市行政審議会条例の一部改正



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑤ (令和4年度の取組)

- また、令和4年度には、引き続き、市民参加の取組を実施したほか、将来人口推計などを行い、これらを基にして作成した計画案が、江別市行政審議会に諮問され、審議が始まりました。

番号	年月	内容
6	令和4年 4月	えべつの未来づくりプロジェクトの実施
7	令和4年 5月	将来人口推計の実施
8	令和4年 5月	江別青年会議所との連携によるワークショップ
9	令和4年 7月	えべつの未来づくりミーティングの終了
10	令和4年 8月～	江別市行政審議会の設置・審議



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑥ (市民アンケート調査)

- 市民意識を把握するため、アンケート調査を行い、将来のまちづくりに対するご意見を伺いました。

① 調査対象

江別市内に在住する18歳以上の市民5,000人（無作為抽出）

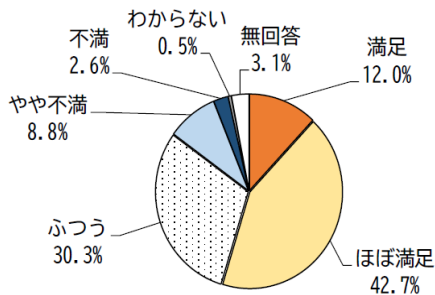
② 調査期間

令和3年10月6日から同年10月31日まで

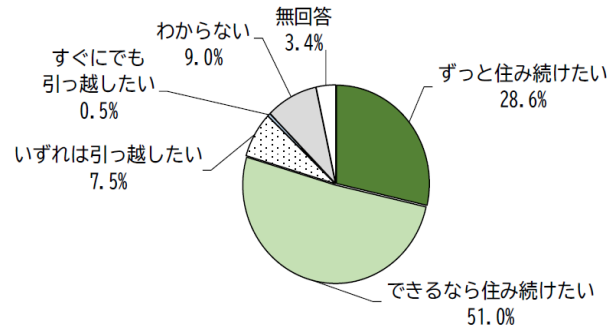
③ 回答者数（回答率）

2,059人（41.2%）

問1 江別市の住み心地について [2,059人]



問2 これからも江別市に住み続けたいか [2,059人]



江別市まちづくり市民アンケート調査
～ご協力をお願いします～

皆様よりお便りいただき、誠にありがとうございます。
江別市では、平成26年に策定した(第6次江別市総合計画)の計画期間が、令和3年度をもって終了するため、令和3年度からスタートする新しい総合計画の策定を進めています。

本総計画は人口減少社会にある中、大規模自然災害や、令和2年以降から世界規模で流行している新型コロナウイルス感染症の影響などによって、将来を予測に実施することが、とても難しい社会経済情勢にあります。

そのような中で進捗する新しい総合計画は、自治体が目指さなければならない大きな課題に適切に対応し、市民誰もが安心して暮らしていただけることのできるまちづくりを実現していくための総合計画となる長期的な計画です。

このアンケート調査は、新しい総合計画の策定、総計画(江別市都市計画マスタープラン)及び(江別市緑の基本計画)の策定作業を進めるにあたり、(江別市自治基本条例)の理念に基づいて、多くの市民意見を反映させるべく、市の現状に対する市民の暮らしや、将来のまちづくりに対する考え方を把握するために実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査の御音をご願ひいただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年10月 江別市長 三村 肇

<ご回答にあたっての留意事項>

- このアンケート調査は、江別市内に在住する18歳以上の方を対象として、無作為に抽出した5,000人の方にお願ひしています。
- ご回答は、回答の2筆式が可能です。匿名で回答が義務付けられていないため、回答できない場合は、一人でも多くの方からご意見を伺いたいと考えています。
- 回答は、18歳以上のご家族の代わりに回答をいただいても構いません。
- 回答は、既出の設問に沿って必ず回答を付けてください。(文字や数字の記入が必要な設問もあります。)
- 設問によって、必ずしも回答が異なりますので、ご注意ください。

票

に番号を記入します。

だけ選んで番号に○印を

ふつう

わからない

だけ選んで番号に○印

5. わからない

にご対応していますか、
必要だとお考えですか、
満足度の数字を今後の
参考にしてください。

今週の満足度	満足	ほぼ満足	ふつう	やや不満	不満	わからない	無回答
6	A	B	C	D	E	F	
6	A	B	C	D	E	F	
6	A	B	C	D	E	F	
6	A	B	C	D	E	F	
6	A	B	C	D	E	F	
6	A	B	C	D	E	F	
6	A	B	C	D	E	F	

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑦ (未来づくりミーティング)

- 現行の第6次江別市総合計画を策定する際には、40人規模の「えべつ未来市民会議」を設置して、江別市のまちづくりに関する意見を伺い、計画づくりの基礎としました。
- しかし、今回は、令和2年当初から続く新型コロナウイルス感染症の影響により、大人数が集まる会議の開催は困難な状況が続いていました。
- 検討の結果、少人数で構成するグループを複数設定して、江別市の未来について語り合う「えべつの未来づくりミーティング」を行うこととしました。(令和4年1月から開始)
- なお、このミーティングには、将来の江別市を担う市の若手職員も参加することとしました。

「えべつの未来づくりミーティング」について

- 市では、現在、次期総合計画となる第7次江別市総合計画の策定作業を行っておりますが、策定過程における市民参加の取組の一つとして、「えべつの未来づくりミーティング」を行うこととしています。
- 「えべつの未来づくりミーティング」は、少人数で構成するカテゴリ別のグループを複数設定して、江別市の未来について語り合う取組です。

「えべつの未来づくりミーティング」のカテゴリのイメージ

○ ミーティングはインタビュー形式で行う予定で、ファシリテーターは、江別市企画政策部が行い、気軽に話しやすい雰囲気をつくりながら進行したいと考えております。

※ えべつの未来づくりミーティングの流れ

- (1) ミーティングの説明
- (2) 「江別市の現状」の説明
- (3) 「市民アンケート調査結果」の概要説明
- (4) インタビュー形式でミーティングを行う。

以上の流れにより、概ね1時間から2時間を予定しています。

※ えべつの未来づくりミーティングの開催時期

令和4年1月から順次開催し、6月ごろまでに各グループ1回行う予定です。

※ 問い合わせ先

江別市企画政策部 (総合計画・総合戦略担当) 011-381-1033 (課直通)

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑧ (未来づくりミーティング)

「えべつの未来づくりミーティング」の実施状況

番号	実施日	グループ	参加者	若手職員	合計
1	1月26日	一般社団法人 江別青年会議所	5人	1人	6人
2	3月22日	江別市自立支援協議会	5人	1人	6人
3	3月28日	公益社団法人 江別市シルバー人材センター	4人	1人	5人
4	3月28日	知的障がい当事者（長井学園の利用者）	4人	—	4人
5	3月30日	NPO法人 江別手をつなぐ育成会	5人	—	5人
6	4月25日	まちづくり関係団体	4人	2人	6人
7	4月25日	江別SOGIの会	5人	1人	6人
8	4月27日	聴覚障がい当事者（江別聴力障害者協会）	4人	1人	5人
9	4月28日	精神障がい当事者（江別空色クラブ）	3人	1人	4人
10	5月16日	市内企業の経営者	6人	—	6人

※ 令和4年1月27日から3月21日まで、北海道における「まん延防止等重点措置」の適用期間

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑨ (未来づくりミーティング)

番号	実施日	グループ	参加者	若手職員	合計
11	5月18日	市内企業の若手従業員	5人	1人	6人
12	5月20日	江別市女性団体協議会	6人	1人	7人
13	5月21日	市内4大学の学生	8人	1人	9人
14	5月23日	介護予防サポーター	5人	1人	6人
15	5月24日	社会福祉法人 江別市社会福祉協議会の若手職員	4人	1人	5人
16	5月30日	江別認知症の人の家族を支える会	6人	1人	7人
17	6月9日	J A道央・J A道央青年部	5人	1人	6人
18	6月13日	江別私立幼稚園PTA連合会	4人	1人	5人
19	6月14日	市内高等学校の生徒（1回目）	8人	—	8人
20	6月29日	経験豊富な農業者	6人	1人	7人

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑩ (未来づくりミーティング)

番号	実施日	グループ	参加者	若手職員	合計
21	7月6日	野幌地区自治会連絡協議会	5人	1人	6人
22	7月8日	子育て中のパパ・ママ（子育て支援センター利用者）	4人	1人	5人
23	7月12日	江別地区自治会連絡協議会	5人	1人	6人
24	7月19日	視覚障がい当事者（江別視覚障害者福祉協会）	4人	—	4人
25	7月19日	市内高等学校の生徒（2回目）	10人	—	10人
26	7月21日	市内中学校の生徒	8人	—	8人
27	7月21日	地域の医療・介護に携わる方	6人	1人	7人
28	7月24日	子育て中のパパ・ママ（保育園の利用者）	4人	1人	5人
29	7月25日	大麻地区自治会連絡協議会	5人	—	5人
30	7月27日	身体障がい当事者（江別身体障害者福祉協会）	4人	—	5人
31	7月29日	江別市PTA連合会	3人	1人	4人
合 計			160人	24人	184人

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑪ (未来づくりミーティング)

- えべつの未来づくりミーティングでは、市から「江別市の現状」のほか、「江別市まちづくり市民アンケート調査結果」について説明した後、テーマを設定して意見交換を行うもので、約2時間にわたります。



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑫ (未来づくりミーティング)

市内中学生の皆さん



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑬ (未来づくりミーティング)

市内高校生の皆さん



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑭ (未来づくりミーティング)

市内4大学の学生の皆さん



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑮ (未来づくりミーティング)

市内企業の経営者・若手従業員



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑩ (未来づくりミーティング)

江別認知症の人の家族を支える会



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑰ (高校生アンケート調査)

- 「えべつの未来づくりミーティング」では、市内高校生グループとのミーティングを行った際、江別市に対するイメージなどを把握するため、市内高校の全生徒を対象としたWebアンケート調査を実施しました。

① 調査対象

市内高等学校の全生徒

② 調査期間

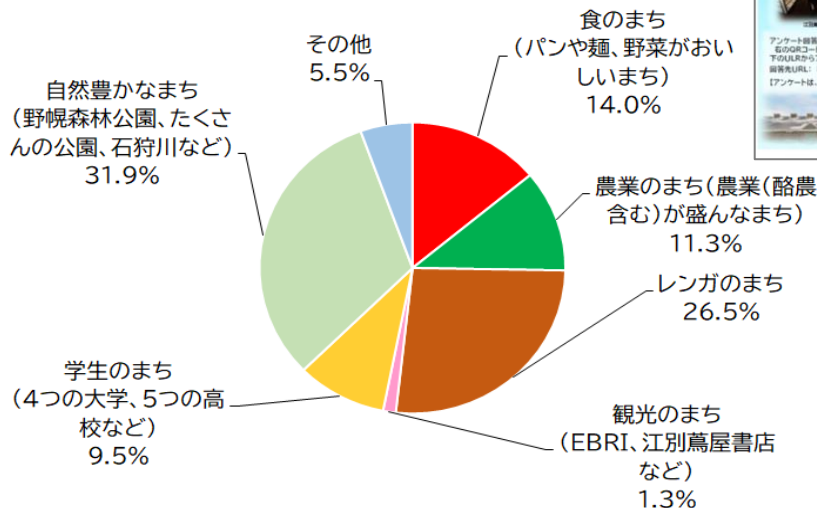
令和4年6月21日から同年7月5日まで

③ 回答者数

744人

【設問】

江別市のイメージは？



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑱ (職員アンケート調査)

- 江別市役所の職員一人ひとりが考える、市の進むべき方向性を確認し、次期総合計画の策定の参考とするため、職員アンケート調査を行いました。

① 調査対象

市職員（感染症対応業務を考慮し、医療職を除いた。）827人

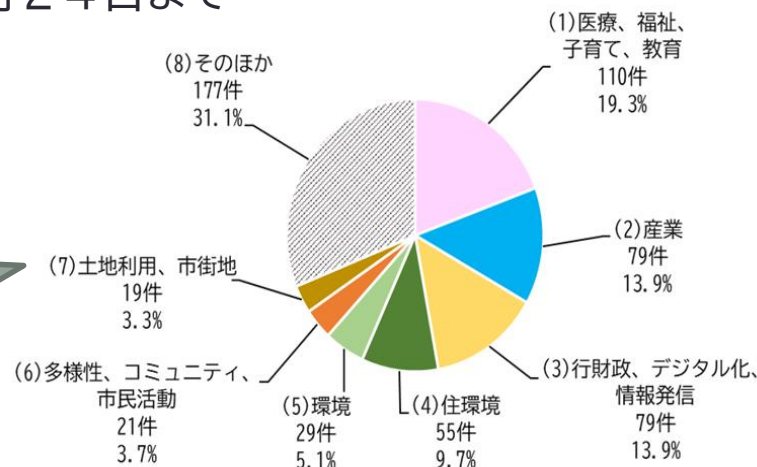
② 調査期間

令和4年2月10日から同年2月24日まで

③ 回答者数（回答率）

430人（52.0%）

【設問】10年後のまちづくりの方向性として、力を入れるべき分野は？



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑱ (審議会条例の一部改正)

- 総合計画について、市長の諮問に応じて、調査・審議を行い、その結果を答申する審議会に関する条例の一部改正を行いました。

【主な改正の内容】

項目	改正前	改正後
委員定数	若干名	20人以内
委員構成	学識経験者	学識経験者、各種団体の関係者、公募による者
任期	1年	答申が完了する日まで

○ 改正条例

江別市行政審議会条例（昭和35年条例第19号）

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑳ (未来づくりプロジェクト)

- 市民参加の取組である「江別市まちづくり市民アンケート調査」や「えべつの未来づくりミーティング」のみならず、市民の幅広い意見を把握するため、QRコードから移行するアンケートフォームにより、気軽に未来の江別に対する意見を述べることもできる「えべつの未来づくりプロジェクト」を行いました。

① 意見募集期間

令和4年4月1日から同年4月30日まで

② 募集方法

- Web (QRコード) を活用した意見募集
- 市役所1階の専用スペースにおける紙媒体での意見募集

③ 意見の数

213件



えべつの未来づくりプロジェクト

みなさんの声をお聞かせください！

江別市では、現在、将来のまちづくりの方向性であり、市の最上位計画である「総合計画」の策定を進めています。
令和6年度からスタートする次期計画に向けて、より多くのおみなさんから、ご意見をお聞かせいたします。

募集期間
2022年
4月1日(金)
4月30日(土)


江別市をより良いまちにするため、みなさんが思う江別市の理想の姿や魅力(えべつのイチオシ)を教えてください！
ご協力をお願いいたします。
いただいたご意見は、総合計画策定の参考資料として活用いたします。

回答方法

- 右のQRコードを読み込み、下のURLを入力し、回答先にアクセスしてください。
- 必要な項目を入力し、送信ボタンを押してください。

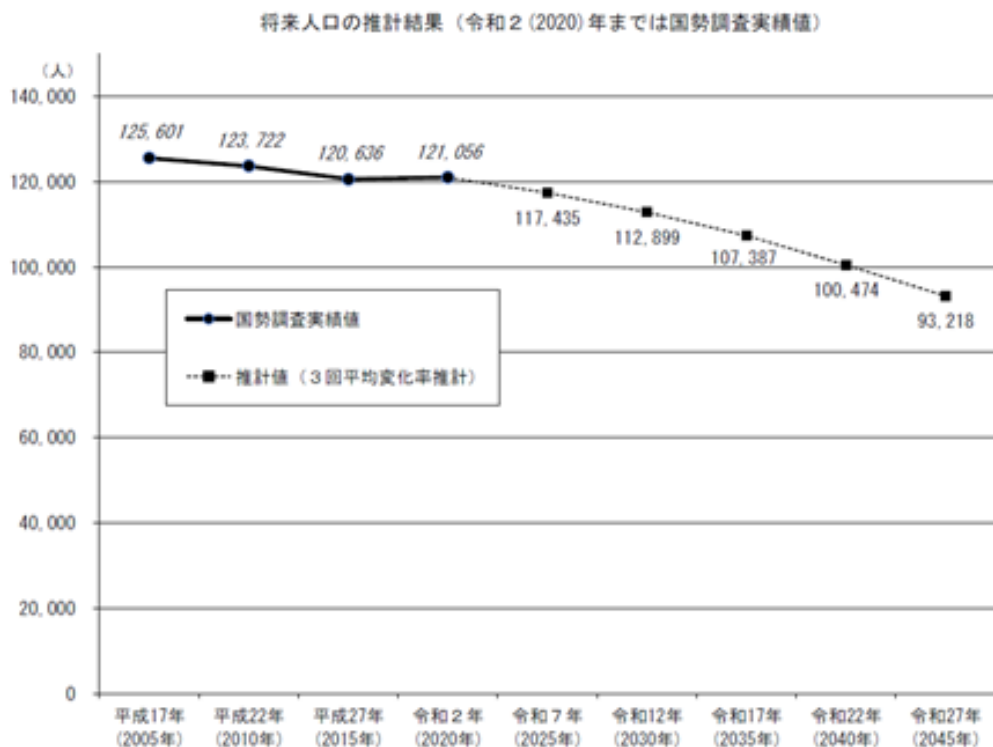
回答先URL : <https://forms.office.com/r/VbYRuLwsw3>

【問い合わせ先】
江別市企画政策部政策推進課 (担当: 北島)
TEL : 011-381-1033
FAX : 011-381-1071
メール : sogokeikaku@city.ebetsu.lg.jp



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑳ (将来人口推計)

- 総合計画では、将来人口を見据えた上で、まちづくりの方向性を示し、政策形成を行う必要があることから、第7次江別市総合計画においても、将来人口推計を行いました。



・これまでの国勢調査結果を見ると、平成17年の12万5,601人をピークに人口減少が続いていたが、令和2年には、社会増が自然減を上回り、人口が増加に転じた。

・令和2年から令和27年までの25年間の人口推計を行った結果、令和2年以降は、人口が減少し続ける結果となった。

・令和7年には、11万7,435人となり、令和2年から15年後の令和17年には、10万人台に減少し、令和27年には、10万人を切る9万3,218人となり、向こう25年間で2万7,838人が減少する推計結果となった。

第7次江別市総合計画の策定経過 ② (青年会議所との連携)

- 未来に、より良いまちを残すために、市の現状と課題を確認しながら、サステナブル（持続可能）なEBETSU（えべつ）を実現するためのワークショップを行いました。
- この取組は、一般社団法人江別青年会議所（JC）が主催するイベントに市が連携したもので、イベントには、JCの会員をはじめ、市内大学生や市の若手職員などが参加しました。

① 開催日

令和4年5月31日（火）

② イベントの内容

- 江別市の現状と課題について（市の講演）
- 「SDGs de 地域創生」（ワークショップ）



第7次江別市総合計画の策定経過 ⑳ (行政審議会)

- 「第7次江別市総合計画」の案を審議するため、以下の20人から成る「江別市行政審議会」を設置しました。

番号	委員氏名	所属団体等	職名等
1	明神 知 (◎)	北海道情報大学 経営情報学部	教授
2	新田 雅子 (○)	札幌学院大学 人文学部	准教授
3	井上 誠司	酪農学園大学 農食環境学群	教授
4	竹田 唯史	北翔大学 生涯スポーツ学部	教授
5	村瀬 脩	江別市自治会連絡協議会	会長
6	岡 幸代	子育て支援ワーカーズきらきら	代表
7	春日 学	道央農業協同組合	代表理事副組合長
8	鎌田 直子	江別市女性団体協議会	副会長
9	前田 顕	江別市PTA連合会	副会長
10	工藤 祐三	社会福祉法人 江別市社会福祉協議会	会長

第7次江別市総合計画の策定経過 ②④ (行政審議会)

番号	委員氏名	所属団体等	職名等
11	清水 崇史	一般社団法人 江別青年会議所	副理事長
12	成田 裕之	NPO法人 えべつ協働ねっとわーく	事務局長
13	西村 芳光	江別市高齢者クラブ連合会	会長
14	星 優子	日本リサイクルネットワーク・えべつ	えべつ代表
15	町村 均	江別商工会議所	会頭
16	山崎 啓太郎	一般社団法人 えべつ観光協会	専務理事
17	猪狩 早苗	市民委員	
18	小野 秀司	市民委員	
19	小野 豊勝	市民委員	
20	本山 爽香	市民委員	

※ ◎は会長、○は副会長

※ 令和5年6月29現在

第7次江別市総合計画の策定経過 ②⑤ (行政審議会)

「江別市行政審議会」の開催状況

番号	回	実施日	議題等
1	第1回全体会	令和4年8月29日	委嘱状交付、正副会長選出、諮問等
2	第2回全体会	令和4年9月27日	資料説明（将来人口推計、市民参加の取組等）
3	第3回全体会	令和4年10月27日	資料説明、審議（めざすまちの姿等）
4	第4回全体会	令和4年12月22日	審議（めざすまちの姿）等

審議の様子



第7次江別市総合計画の策定経過 ②⑥ (行政審議会)



審議の様子

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑳ (行政審議会)

番号	回	実施日	議題等
5	第1回第1部会	令和5年1月26日	審議（まちづくり政策）
6	第1回第2部会	令和5年1月27日	審議（まちづくり政策）
7	第2回第1部会	令和5年2月22日	審議（まちづくり政策）
8	第2回第2部会	令和5年2月27日	審議（まちづくり政策）
9	第5回全体会	令和5年3月28日	審議（まちづくり政策等）
10	第6回全体会	令和5年5月31日	審議（えべつ未来戦略等）
11	第7回全体会	令和5年6月29日	審議（えべつ未来戦略等）
12	第8回全体会	令和5年7月18日	審議（えべつ未来づくりビジョン等）
13	答申	令和5年7月21日	行政審議会からの答申書手交式

第7次江別市総合計画の策定経過 ⑳ (行政審議会)

答申書手交式の様子



第7次江別市総合計画の策定経過 ㊹ (市民説明会)

市民説明会の様子 (令和5年8月5日開催)



第7次江別市総合計画の策定経過 ③⑩ (議会審査)

- 本市の総合計画は、その基本的な構想部分について、議会の議決が必要であるため、以下のとおり、令和5年9月に議会提案し、審査を受け、同年11月に可決されました。

NO.	日付(全て令和5年)	内容
1	9月29日	※ 令和5年第3回市議会定例会に提案
2	10月16日	総合計画特別委員会における審査 ①
3	10月17日	総合計画特別委員会における審査 ②
4	10月18日	総合計画特別委員会における審査 ③
5	11月 8日	総合計画特別委員会における審査 ④
6	11月10日	総合計画特別委員会における審査 ⑤(理事者質疑)
7	11月13日	総合計画特別委員会における審査 ⑥(結審)
8	11月28日	※ 令和5年第4回市議会定例会で可決

第7次江別市総合計画の策定経過 ③① (スケジュール)

【総合計画の策定スケジュール】

